

アメリカ哲学フォーラム/*American Philosophy Forum*

第三回大会プログラム

共催 京都大学融合チーム研究プロジェクト SPIRITS

「翻訳としての哲学と他文化理解：双方向的国際化のための哲学と教育の学際研究」

日時：2016年6月11日（土）・12日（日）

会場：京都大学吉田キャンパス「国際科学イノベーション棟」「文学部講義室」

第一日目：6月11日（土）

10:00-12:00 一般セッション（Ⅰ）（会場：文学部第6講義室）

司会者：嘉指信雄（神戸大学）

10:00-10:40 一般発表（1） 藤坂 大佑（東洋大学大学院）

「根本的経験論の構造からみる生と創造性の考察」

10:40-11:20 一般発表（2） 山根秀介（京都大学文学研究科博士課程）

「ウィリアム・ジェイムズの存在論的多元論—「関係」概念をめぐる」

11:20-12:00 一般発表（3） 大厩諒（中央大学大学院 PD）

「ジェイムズ哲学における「論理の放棄」の意味

—「ミラー-ボードの反論」とF・H・ブラッドリーを通して」

10:00-12:00 一般セッション（Ⅱ）（会場：文学部第7講義室）

司会者：石田正人（ハワイ大学）

10:00-10:40 一般発表（4） 曾我部和馬（京都大学教育学研究科 D1）

「マイノリティと「もうひとつの政治性」

—スタンリー・カベルの「エマソンの思考」を通じて」

10:40-11:20 一般発表（5） 入江哲朗（東京大学博士後期・学振特別研究員）

「お上品な伝統」と自然主義——テーヌ、ジェイムズ、サンタヤナ

11:20-12:00 一般発表（6） 佐古 仁志（立教大学・学振特別研究員）

「アブダクションの一形態としての「投射」

——ネルソン・グッドマンを手がかりに」

12:00-13:20 昼休憩 Lunch Break

13:20－17:40 **開催校特別企画 京都大学融合チーム研究プロジェクト SPIRITS**

Special session organized by SPIRITS project at Kyoto University

(会場：国際科学イノベーション棟/ International Science Innovation Building)

American Philosophy in Cross-Cultural Dialogue

——Conversations with Richard J. Bernstein

13:20－15:20 **Part I: Keynote Speech by Richard J. Bernstein**

Chair: Naoko Saito (Kyoto University)

13:20－14:20 基調講演 Keynote Richard J. Bernstein (The New School for Social Research)

“The Current Global Resurgence of Pragmatism”

14:20－15:20 質疑応答 Discussion

15:20－15:40 休憩 Break

15:40－17:40 **Part II: Dialogue with Richard J. Bernstein**

Chair: Kunitake Ito (Ryukoku University)

15:40－16:25 応答発表 Naoko Saito, “American Philosophy in Translation”

16:25－16:40 応答 Reply by Richard J. Bernstein

16:40－17:40 質疑応答 Discussion

17:50－20:00 **懇親会** Dinner

第二日目 6月12日(日)

9:30－10:50 **一般セッション(Ⅲ)**

(会場：文学部第6講義室)

司会者：村田康常(名古屋柳城短期大学)

9:30－10:10 一般発表(7) 佐藤陽祐(中央大学博士後期)

「ホワイトヘッド哲学における意識の発生論

——「命題」概念を中心として」

10:10－10:50 一般発表(8) 清水友輔(中央大学博士後期)

「ホワイトヘッド哲学における生成の身体性」

11:00-12:20 **一般セッション (IV)** (会場：文学部第6講義室)

司会者：乗立雄輝 (東京女子大学)

11:00-11:40 一般発表 (9) 谷川嘉浩 (京都大学人間・環境学研究科博士課程)
「デューイ宗教論における「不安定な覚醒者」
——神秘的経験解釈の不定性の可能性」

11:40-12:20 一般発表 (10) 朱 喜哲 (大阪大学博士後期)
「反表象主義による「表象」の回復
——ネオ・プラグマティズム第三世代のローティからの継承と離反」

10:10-12:20 **一般セッション (V)** (会場：文学部第7講義室)

司会者：ギブソン松井佳子 (神田外語大学)

10:10-10:50 一般発表 (11) 小嶋恭道 (神戸大学大学院 D2)
「リアクティブ・ラーニング
——デューイとドゥルーズの教育思想」

10:50-11:00 休憩 Break

11:00-11:40 一般発表 (12) Jordanco Sekulovski (神戸大学非常勤講師)
“Freedom for Truth: Rorty’s Liberal Utopia and Social Progress”

11:40-12:20 一般発表 (13) Karen C. Abalos (神戸大学人文学研究科 D2)
“For the Ethics of Immigration:
From Motivations to Migrant Rights and Sovereign Responsibilities
——A Consideration Based on Seyla Benhabib and David Miller”

12:20-13:30 昼休憩 Lunch Break

13:30-13:50 **総会** Business meeting for the American Philosophy Forum

14:00-17:00

学会シンポジウム

「アメリカ哲学の新展開——

『現代思想／特集 今、なぜプラグマティズムか』を中心として」

(会場：文学部第7講義室)

提題者：

- ・ 石田正人 (ハワイ大学)：「パースにおける科学と非科学の真理について」
- ・ 大河内泰樹 (一橋大学)：「ブランダムとヘーゲル」(仮題)
- ・ 丸山恭司 (広島大学)：「R・シュスターマン『プラグマティズムと哲学の実践』をめぐって」
- ・ 小手川正二郎 (國學院大学)：「レヴィナスと分析哲学」

討論者：齋藤直子 (京都大学)、沖永宣司 (帝京大学)

司会：嘉指信雄 (神戸大学)、ギブソン松井佳子 (神田外語大学)